器官制御医学講座 整形外科学

1.領域構成教職員・在職期間

教授	松峯　昭彦	平成28年12月―
准教授	中嶋　秀明	平成18年4月― 平成29年3月（助教），平成29年4月― 令和2年3月（地域高度医療推進講座（寄附講座）・講師），令和2年4月―令和5年3月(整形外科・講師），令和5年4月― 現職（准教授）
講師	田中　太晶	令和2年4月－ 令和5年3月（地域高度医療推進講座（寄附講座）・講師），令和5年4月―現職（整形外科・講
講師	谷　哲郎	令和5年4月― 令和5年12月（地域高度医療推進講座（寄附講座）・講師），令和6年1月―令和7年3月
助教	渡邉　修司	平成30年4月―
助教	坂本　拓己	平成29年4月―
助教	本定　和也	令和2年4月―
助教	山岸　淳嗣	令和5年4月― 現職

2.研究概要

研究概要

整形外科学領域は、骨・軟部腫瘍、脊椎脊髄病学、関節病学、リウマチ病学、スポーツ整形外科、手外科、足の外科、小児整形外科、外傷外科学、リハビリテーション医学などの各分野を包括しており、それぞれの特色・特徴を生かした研究活動を行っている。

骨・軟部腫瘍の分野では、悪性腫瘍の発生・進展そして転移に至るまでのメカニズムを分子生物学的手法で解析しており、診断の為のバイオマーカーや、治療のための分子ターゲットの探索を目指している。また、がんの転移のメカニズムについても研究を行っており、骨転移治療薬や肺転移阻害薬の開発を目指している。術中放射線照射や温熱療法をもちいた新しい手術術式の開発を行っており、一部臨床応用に至っている。さらには、全く新しいカスタムメイド腫瘍用人工関節の開発も、福井県内外の企業と協力して臨床応用を目指して取り組んでいる。

脊椎脊髄病学では、① 慢性圧迫脊髄の病態研究、② 脊髄損傷再生医療、③ 神経障害性疼痛・脊髄障害性疼痛の病態研究、④ 脊柱靭帯骨化症の発症・進展に関する基礎的研究を行っている。①は当科で継続的に行ってきた慢性脊髄圧迫モデル（ttwマウス）を用いた研究を全国に先駆けて行っている。②や③では、間葉系間質細胞移植やミクログリアの動態に注目した研究を行っている。④に関しては、厚生労働科学研究費補助金で難治性疾患克服研究事業・脊柱靭帯骨化症に関する調査が進行中であり、脊柱靭帯骨化症モデルマウスや、手術時に採取した組織を用いて、脊柱靭帯骨化の発生・進展に関する機能的解析研究を行っている。

また、本学における臨床データもしくは全国の多施設研究の参加施設として、脊椎脊髄外科疾患に関する臨床研究に継続的に取り組み、学会発表・英文論文発表を積極的に行っている。

人工膝関節手術では手術支援ロボットを導入し、以前から導入していたイメージレスナビゲーションシステムと同様に、TKAの術中至適バランスに関する検討を行い、術後の患者満足度との関連を研究している。膝前十字靱帯再建術では患者のおこなっているスポーツや生活様式に合わせて手術方法（グラフトの選択）の選択をおこなっており、また術後膝関節機能評価を定期的に行い、日常生活・スポーツ復帰と下肢機能評価データについて解析し、手術方法による術後回復の差異を検討している。スポーツ領域ではスポーツ障害予防の観点から、高校野球地区大会における試合後投手検診、大会前検診および指導者講習会の講師を行っている。

関節疾患領域の基礎研究は、日本人変形性膝関節症の骨形態の３次元解析、HTO術後下肢アライメントと下肢荷重負荷のシミュレーション試験を行っている。また日本人膝OA症例に用いるOW-HTO用新型プレートの開発も行っている。また関節症動物モデルに対するCD271陽性脂肪幹細胞の関節内直接注入による関節軟骨再生効果、抗炎症･除痛効果についての研究を行っている。

関節リウマチ・強直性脊椎炎を含む膠原病性疾患の分野では、全例において定期的・縦断的に治療効果・合併症・副作用などの調査を行い、より安全で効果の高い薬物療法を確立すべく研究を行っている。また、多関節におよぶ関節機能障害を有する関節リウマチ患者の運動力学的動作解析を行い、術式の改善や適切なリハビリテーションプログラムの構築に役立てている。

手外科分野では、母指CM関節症に対するカスタムインプラントの開発を行っている。一般的に術後長期成績が安定しないCM関節症に対する関節形成術の成績向上を目指している。

足部の分野でも、外反母趾用カスタムプレートの開発を行っており外反母趾手術の臨床成績向上とスタンダードな術式の構築を目指している。

股関節外科の領域では、日本人二次性変形性股関節症の大腿骨形状に適合するステムを開発し臨床応用してきた。二度の改良を経て完成したAnatomic Fitステム®は極めて良好な臨床成績を修めている。さらなる改良を目指し、臨床とFEMを含めたバイオメカの両面から研究を進めている。

キーワード

骨・軟部腫瘍，骨転移，脊椎脊髄病，関節リウマチ，手外科，関節疾患，再生医療，人工関節

業績年の進捗状況

2024年度の研究費獲得としては、日本学術振興会・科学研究費助成事業7件（うち新規 1件）（基盤B;基盤C;若手）、厚生労働科学研究費補助金1件（脊柱靭帯骨化症）、AMED革新的がん医療実用化研究事業 1件（大分大学）、第42回（令和6年度）公益財団法人整形災害外科学研究助成財団1件、福井大学研究育成経費 1件、令和6年度可能性試験助成事業1件を受けている。

骨・軟部腫瘍領域においては、滑膜肉腫や粘液型脂肪肉腫に対して「NY-ESO-1抗原特異的TCR遺伝子導入T細胞輸注による軟部肉腫を対象とした多施設共同治験」を開始している。また、平成29年度AMED革新的がん医療実用化研究事業より研究資金を獲得し、「難治性肉腫に対するワクチン併用TCR遺伝子改変T細胞輸注療法の多施設共同医師主導治験（TriCombo study）」では、治験調整医師として主導的役割を担っている。

さらに、びまん型腱滑膜巨細胞腫（色素性絨毛結節滑膜炎)及び 根治切除不能な 根治切除不能な限局型腱滑膜巨細胞腫（腱鞘巨細胞腫 腱鞘巨細胞腫)患者に対するザルトプロフェンのラセボ対照ランダム化二重盲検比較試験（第 II 相試験)にも関与し、びまん型腱滑膜巨細胞腫に対する新しい治療薬の開発を進めている。

国内外での招待講演・学術発表は 118件程度、また査読制をとる海外英文ジャーナルに 22編の研究論文が掲載された。その他、邦文では多数の整形外科学領域に関する報告を行い、各分野領域に新たな展開を示すことができた。

特色等

骨・軟部腫瘍分野では、基礎系研究室や他施設との共同研究を多数行っており、最先端の知見を取り込むことを常に考えて基礎研究を行っている。また、松峯が当初から研究開発に関与している、「NY-ESO-1 抗原特異的 TCR 遺伝子導入 T リンパ球輸注による軟部肉腫を対象とした多施設共同治験」が軌道に乗り、医師主導治験がスタートした。また、特殊な腫瘍用人工関節の開発では、企業とのタイアップを積極的に行っており、標準的治療として採用される画期的な医療機器として上市されることを目指している。

脊髄脊椎病分野は、「厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業・脊柱靭帯骨化症に関する調査研究」の研究分担者であり、班内分担研究と多施設疫学共同研究を行っている。脊髄再生医療に関連する研究では、損傷脊髄に対する間葉系間質細胞移植などによる研究成果を継続的に英文雑誌に報告している。慢性脊髄圧迫モデルやヒト靭帯骨化標本を用いた慢性圧迫脊髄の病態研究は、当教室で約30年にわたり継続しており、その英文報告は国内外で注目されている。脊髄障害に起因する運動障害のみならず、患者のQOLに大きな影響を及ぼす脊髄障害性疼痛に関連する疫学的調査や病態・治療に関する研究も進めている。これらの基礎的研究に加え、関連する臨床研究も行っており、これらの基礎的研究に加え、関連する臨床研究も行っており、英文論文発表を継続して行っている。

人工膝関節手術においては術前に3Dテンプレートを用いて計画した上で、術中はナビゲーションシステムを用い、靭帯バランス評価や動態解析を術中リアルタイムに行い、精度の高い手術を行っている。関節温存手術にも積極的に取り組んでおり、早期膝OAに対する矯正骨切り手術、軟骨損傷に対しては自家培養軟骨移植手術も行っている。また膝関節や肩関節の関節鏡視下手術などの低侵襲術式を積極的に取り入れ、入院期間の短縮、早期のスポーツ復帰をめざしている。膝前十字靱帯再建術では患者のおこなっているスポーツや生活様式に合わせて手術方法（グラフトの選択）の選択をおこなっており、また術後膝関節機能評価を定期的に行い、日常生活・スポーツ復帰と下肢機能評価データについて解析している。

膠原病性疾患の分野では、定期的な全例縦断調査を基に薬物療法を行い、寛解率70%を超える成果を上げている。また、関節リウマチ患者の動作解析を行い、関節形成術前後の機能の変化や運動様式の変化などを解析している。術式の工夫や術後の効果的なリハビリに役立てている。

手・足の分野では、母指CM関節症や外反母趾症に対するインプラントの開発を行っている。サンプルインプラントが完成し、フィッティング作業は順調に進んでおり、デバイスもほぼ完成しつつある。今後はFEMによる強度の確認を行なっていく。

股関節分野では、Anatomic Fitステム®は極めて良好な臨床成績を修めているものの、臨床的にさらなる改良を目指している。骨との固着部位の変更やより短く母床骨を温存できるデザインへの変更が可能であると考えている。臨床とFEMを含めたバイオメカの両面から研究を進めている。

人工股関節周囲感染（PJI）は難治性感染症であり、耐性菌問題も深刻である。本研究では、ヨウ素コーティング処理した傾斜多孔構造チタンインプラントの抗菌性と骨結合性をPJI動物モデルで検証し、新たな感染予防技術の確立を目指す。

本学の理念との関係

本学の理念である、「高い倫理観のもと、人々が健やかに暮らせるための科学と技術に関する世界水準での教育・研究の推進」にしたがい、整形外科領域における質の高い研究・教育に努めている。これらの研究成果から、高度先進医療などの臨床への応用による社会貢献を模索し、さらなる整形外科学の発展に寄与すべく、研究を進めている。

3.研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2018～2023年分	2024年分	2018～2023年分	2024年分
和文原著論文		24	12	—	—
英文論文	ﾌｧｰｽﾄｵｰｻｰ	21	3	70.837(70.837)	8(6.8)
	ｺﾚｽﾎﾟﾝﾃﾞｨﾝｸﾞｵｰｻｰ	24	4	79.259(79.259)	9.5(8.3)
	その他	46	10	142.368(142.368)	21.4(21.4)
	合計	70	14	221.627(221.627)	30.9(29.7)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

24223 Hirota R, Oshigiri T, Iesato N, Emori M, Teramoto A, Shiratani Y, Suzuki A, Terai H, Shimizu T, Kakutani K, Kanda Y, Tominaga H, Kawamura I, Ishihara M, Paku M, Takahashi Y, Funayama T, Miura K, Shirasawa E, Inoue H, Kimura A, Iimura T, Moridaira H, Nakajima H, Watanabe S, Akeda K, Takegami N, Nakanishi K, Sawada H, Matsumoto K, Funaba M, Suzuki H, Funao H, Hirai T, Otsuki B, Kobayakawa K, Uotani K, Manabe H, Tanishima S, Hashimoto K, Iwai C, Yamabe D, Hiyama A, Seki S, Goto Y, Miyazaki M, Watanabe K, Nakamae T, Kaito T, Nakashima H, Nagoshi N, Kato S, Imagama S, Watanabe K, Inoue G, Furuya T: Impact of surgical treatment on patient reported outcome in patients with spinal metastases from prostate cancer, J Orthop Sci, 30(3), 423-432, 202505, DOI: 10.1016/j.jos.2024.07.012, #1.5

24224 Wada M, Yamamoto Y, Hirai T, Kubota A, Takeura N, Adachi T: Use of accelerometry to detect varus thrust of osteoarthritic knees before and one year after high tibial osteotomy, J Orthop Sci, 30(2), 339-345, 202503, DOI: 10.1016/j.jos.2024.05.001, #1.5

24225 Maki S, Shiratani Y, Orita S, Suzuki A, Tamai K, Shimizu T, Kakutani K, Kanda Y, Tominaga H, Kawamura I, Ishihara M, Paku M, Takahashi Y, Funayama T, Miura K, Shirasawa E, Inoue H, Kimura A, Iimura T, Moridaira H, Nakajima H, Watanabe S, Akeda K, Takegami N, Nakanishi K, Sawada H, Matsumoto K, Funaba M, Suzuki H, Funao H, Oshigiri T, Hirai T, Otsuki B, Kobayakawa K, Uotani K, Manabe H, Tanishima S, Hashimoto K, Iwai C, Yamabe D, Hiyama A, Seki S, Kato K, Miyazaki M, Watanabe K, Nakamae T, Kaito T, Nakashima H, Nagoshi N, Inoue G, Imagama S, Watanabe K, Kato S, Ohtori S, Furuya T: JASA Study Group. Predicting: Predicting postoperative neurological outcomes in metastatic spinal tumor surgery using machine learning, Spine, Online ahead of print, 20250303, DOI: 10.1097/BRS.0000000000005322, #2.7

24226 Maki S, Shiratani Y, Orita S, Suzuki A, Tamai K, Shimizu T, Kakutani K, Kanda Y, Tominaga H, Kawamura I, Ishihara M, Paku M, Takahashi Y, Funayama T, Miura K, Shirasawa E, Inoue H, Kimura A, Iimura T, Moridaira H, Nakajima H, Watanabe S, Akeda K, Takegami N, Nakanishi K, Sawada H, Matsumoto K, Funaba M, Suzuki H, Funao H, Oshigiri T, Hirai T, Otsuki B, Kobayakawa K, Uotani K, Manabe H, Tanishima S, Hashimoto K, Iwai C, Yamabe D, Hiyama A, Seki S, Kato K, Miyazaki M, Watanabe K, Nakamae T, Kaito T, Nakashima H, Nagoshi N, Inoue G, Imagama S, Watanabe K, Kato S, Ohtori S, Furuya T: JASA Study Group. Predicting: Postoperative neurological outcomes in metastatic spinal tumor surgery using machine learning, Spine, Online ahead of print, 20250303, DOI: 10.1097/BRS.0000000000005322, #2.7

24227 Nakajima H, Kubota A, Watanabe S, Honjoh K, Takeura N, Matsumine A: Pretreatment prognostic factors for intradiscal condoliase injection in patients with lumbar disc herniation: Insights from clinical and MRI-based quantitative analysis, J Clin Med, 14(5), 1509, 20250224, DOI: 10.3390/jcm14051509, #3

24228 Nakajima H, Watanabe S, Honjoh K, Kubota A, Shiratani Y, Suzuki A, Terai H, Shimizu T, Kakutani K, Kanda Y, Tominaga H, Kawamura I, Ishihara M, Paku M,Takahashi Y, Funayama T, Miura K, Shirasawa E, Inoue H, Kimura A, Iimura T, Moridaira H, Akeda K, Takegami N, Nakanishi K, Sawada H, Matsumoto K, Funaba M, Suzuki H, Funao H, Oshigiri T, Hirai T, Otsuki B, Kobayakawa K, Uotani K, Manabe H, Tanishima S, Hashimoto K, Iwai C, Yamabe D, Hiyama A, Seki S, Goto Y, Miyazaki M, Watanabe K, Nakamae T, Kaito T, Nakashima H, Nagoshi N, Kato S, Imagama S, Watanabe K, Inoue G, Furuya T: Surgical strategy for metastatic spinal tumors based on Spine Instability Neoplastic Score and patient-reported outcomes: JASA multicenter prospective study, J Neurosurg Spine, 42(2), 203-214, 20241129, DOI: 10.3171/2024.7.SPINE24340, #2.9

24229 Uehara M, Ikegami S, Takizawa T, Oba H, Yokogawa N, Sasagawa T, Nakashima H, Segi N, Ito S, Funayama T, Eto F, Yamaji A, Watanabe K, Nori S, Takeda K, Furuya T, Yunde A, Nakajima H, Yamada T, Hasegawa T, Terashima Y, Hirota R, Suzuki H, Imajo Y, Tonomura H, Sakata M, Hashimoto K, Onoda Y, Kawaguchi K, Haruta Y, Suzuki N, Kato K, Uei H, Sawada H, Nakanishi K, Misaki K, Terai H, Tamai K, Kuroda A, Inoue G, Kakutani K, Kakiuchi Y, Kiyasu K, Tominaga H, Tokumoto H, Iizuka Y, Takasawa E, Akeda K, Takegami N, Funao H, Oshima Y, Kaito T, Sakai D, Yoshii T, Ohba T, Otsuki B, Seki S, Miyazaki M, Ishihara M, Okada S, Imagama S, Kato S: Is intraoperative blood loss volume in elderly cervical spine injury surgery greater in patients with ankylosis? A multicenter survey, Spine Surg Relat Res, 8(6), 575-582, 20241127, DOI: 10.22603/ssrr.2023-0118, #1.2

24230 Segi N, Nakashima H, Ito S, Ouchida J, Yokogawa N, Sasagawa T, Furuya T, Yunde A, Funayama T, Eto F, Watanabe K, Nori S, Ikegami S, Uehara M, Hashimoto K, Onoda Y, Nakajima H, Suzuki H, Imajo Y, Yamada T, Hasegawa T, Kawaguchi K, Haruta Y, Terashima Y, Hirota R, Tonomura H, Sakata M, Iizuka Y, Uei H, Suzuki N, Akeda K, Tominaga H, Seki S, Oshima Y, Kaito T, Otsuki B, Nakanishi K, Kakutani K, Funao H, Yoshii T, Sakai D, Ohba T, Miyazaki M, Terai H, Inoue G, Okada S, Imagama S, Kato S: Comparative analysis of characteristics of lower-and mid-cervical spine injuries in the elderly, Spine Surg Relat Res, 8(6), 560-567, 20241127, DOI: 10.22603/ssrr.2024-0030, #1.2

24231 Hirota R, Oshigiri T, Iesato N, Emori M, Teramoto A, Shiratani Y, Suzuki A, Terai H, Shimizu T, Kakutani K, Kanda Y, Tominaga H, Kawamura I, Ishihara M, Paku M, Takahashi Y, Funayama T, Miura K, Shirasawa E, Inoue H, Kimura A, Iimura T, Moridaira H, Nakajima H, Watanabe S, Akeda K, Takegami N, Nakanishi K, Sawada H, Matsumoto K, Funaba M, Suzuki H, Funao H, Hirai T, Otsuki B, Kobayakawa K, Uotani K, Manabe H, Tanishima S, Hashimoto K, Iwai C, Yamabe D, Hiyama A, Seki S, Goto Y, Miyazaki M, Watanabe K, Nakamae T, Kaito T, Nakashima H, Nagoshi N, Kato S, Imagama S, Watanabe K, Inoue G, Furuya T: Prospective registration study for establishing minimal clinically important differences in patients undergoing surgery for spinal metastases, Spine, 49(22), 1539-1547, 20241115, DOI: 10.1097/BRS.0000000000005062, #2.7

24232 Maki S, Furuya T, Katsumi K, Nakajima H, Honjoh K, Watanabe S, Kaito T, Takenaka S, Kanie Y, Iwasaki M, Furuya M, Inoue G, Miyagi M, Ikeda S, Imagama S, Nakashima H, Ito S, Takahashi H, Kawaguchi Y, Futakawa H, Murata K, Yoshii T, Hirai T, Koda M, Ohtori S, Yamazaki M: Multimodal deep learning-based radiomics approach for predicting surgical outcomes in patients with cervical ossification of the posterior longitudinal ligament, Spine, 49(22), 1561-1569, 20241115, DOI: 10.1097/BRS.0000000000005088, #2.7

24233 Segi N, Nakashima H, Ito S, Ouchida J, Yokogawa N, Sasagawa T, Funayama T, Eto F, Watanabe K, Nori S, Furuya T, Yunde A, Terashima Y, Hirota R, Nakajima H, Yamada T, Hasegawa T, Kawaguchi K, Haruta Y, Hashimoto K, Onoda Y, Nakanishi K, Misaki K, Ikegami S, Uehara M, Suzuki H, Imajo Y, Uei H, Sawada H, Terai H, Tamai K, Kuroda A, Inoue G, Suzuki N, Kato K, Akeda K, Takegami N, Iizuka Y, Oshima Y, Tonomura H, Kiyasu K, Funao H, Yoshii T, Ishihara M, Kaito T, Seki S, Kakutani K, Tominaga H, Ohba T, Sakai D, Otsuki B, Miyazaki M, Okada S, Imagama S, Kato S: Low nutrition before injury is a risk factor for dysphagia in older patients with cervical spinal cord injury: based on a multicenter data of 707 patients, Spine Surg Relat Res, 8(5), 473-479, 20240927, DOI: 10.22603/ssrr.2023-0227, #1.2

24234 Segi N, Nakashima H, Machino M, Ito S, Yokogawa N, Sasagawa T, Funayama T, Eto F, Watanabe K, Nori S, Furuya T, Yunde A, Nakajima H, Hasegawa T, Yamada T, Terashima Y, Hirota R, Suzuki H, Imajo Y, Ikegami S, Uehara M, Tonomura H, Sakata M, Hashimoto K, Onoda Y, Kawaguchi K, Haruta Y, Suzuki N, Kato K, Uei H, Sawada H, Nakanishi K, Misaki K, Terai H, Tamai K, Inoue G, Shirasawa E, Kakutani K, Iizuka Y, Takasawa E, Akeda K, Kiyasu K, Tominaga H, Tokumoto H, Funao H, Oshima Y, Yoshii T, Kaito T, Sakai D, Ohba T, Seki S, Otsuki B, Ishihara M, Miyazaki M, Okada S, Imagama S, Kato S: Epidemiology of cervical fracture/cervical spinal cord injury and changes in surgical treatment modalities in elderly individuals during a 10-year period: A nationwide multicenter study in Japan, Global Spine J, 14(5), 1583-1594, 202406, DOI: 10.1177/21925682231151643, #2.6

24235 Nakajima H, Watanabe S, Honjoh K, Kubota A, Matsumine A: Risk factors for early-onset adjacent segment degeneration after one-segment posterior lumbar interbody fusion, SCIENTIFIC REPORTS, 14(1), 9145, 20240421, DOI: 10.1038/s41598-024-59924-5, #3.8

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

24236 Nakajima H, Watanabe S, Honjoh K, Kubota A, Matsumine A: Indication and limitation of intradiscal condoliase injection for patients with lumbar disc herniation: Literature review and meta-analysis, Spine Surgery and Related Research, 8(4), 362-372, 20240727, DOI: 10.22603/ssrr.2023-0294, #1.2

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

24237 Tanaka T, Kobayashi T, Watanabe Y, Matsumine A: For surgical treatment of metastatic bone tumors in both femurs, intramedullary nailing is a useful treatment option, The 22nd International Society of Limb Salvage General Meeting 2024 (ISOLS2024), 202411

24238 Kobayashi T, Tanaka T, Watanabe Y, Izubuchi Y, Matsumine A: Two cases of xanthogranuloma difficult to distinguish from local recurrence of musculoskeletal tumors, The 22nd International Society of Limb Salvage General Meeting 2024 (ISOLS2024), 202411

24239 Izubuchi Y, Tanaka T, Watanabe Y, Kobayashi T, Matsumine A: Limb sparing surgery using intraoperative extracorporeal autogenous irradiated bone grafts for malignant bone and soft tissue tumors of the foot and ankle: Case series, The 22nd International Society of Limb Salvage General Meeting 2024 (ISOLS2024), 202411

24240 Tani T, Ando W, Fukushima W, Sugano N: Does aldehyde dehydrogenase 2 modify the association between alcohol intake and the development of Osteonecrosis of the femoral head ? : a multicentre case-control study in Japan, The 22nd International Meeting of Association Research Circulation Osseous | ARCO 2024 in Osaka, 202409

24241 Nakajima H, Kamitani M, Watanabe S, Honjoh K, Kubota A, Matsumine A: The role and expression analysis of exosomes from patients with ossifi cation of the spinal ligamenton the progression of osteogenic differentiation, Spine Across the Sea 2024, 202407

24242 Watanabe S, Nakajima H, Honjoh K, Kubota A, Matsumine A: Risk factors for early-onset adjacent segment degeneration after one-segment posterior lumbar interbody fusion, Spine Across the Sea 2024, 202407

24243 Matsumine A: Reconstruction in Bone and Soft Tissue Tumor Surgery, 34th The Korean Musculoskeletal Tumor Society Spring Conference, 20240419

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

24244 松峯　昭彦：各論　10その他，　1．骨・軟部腫瘍：日本臨床腫瘍学会：入門腫瘍内科学（改訂第4版），04，株式会社南江堂，227-231，20250310，978-4-524-21075-6

c. 編纂・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

24245 青木　希望，出淵　雄哉，久保田　力：膝関節炎を契機に診断に至った脊椎関節炎の1例，中部整災誌，68(2)，185-186，202503，DOI：10.11359/chubu.2025.185

24246 北出　誠，齋藤　舜介：DAIRで改善しない人工股関節周囲感染に対してCLAPの併用にてインプラントを温存できた2例，日骨関節感染会誌，38，67-72，20250331（症例報告）

24247 北出　誠，谷　哲郎，松峯　昭彦：大腿骨頚部骨折に対するセメントレスステム周囲骨折のステムの形状の影響の検討，骨折　－日本整形外傷学会雑誌－，47(1)，60-64，202501（症例報告）

24248 松尾　英明，成瀬　廣亮，庄司　一希，長谷川　大輝，久保田　雅史，坂本　拓己，松峯　昭彦：中枢性感作様の疼痛を呈した人工膝関節置換術後の一例，理学療法福井，28，27-29，20241210（症例報告）

24249 山本　悠介，鈴木　浩司，中川　玲子，堀木　充：Darrach 法における尺骨断端不安定性・Ulnar Stump 症状の評価 ―PQ（方形回内筋）被覆/ECU（尺側手根伸筋）制動での差異―，日手会誌，41(2)，118-121，202411，DOI：10.60304/jjssh.41.2_118

24250 水間　貴紀，渡邉　修司，中嶋　秀明，本定　和也，松峯　昭彦：非結核性抗酸菌症による化膿性脊椎炎の治療経験，中部整災誌，67(6)，831-832，20241101，DOI：10.11359/chubu.2024.831

24251 谷　哲郎，野口　嵩正，北出　誠，松峯　昭彦：90歳以上の超高齢者に対する大腿骨頚部骨折後非手術療法を選択した症例のその後 - 手術療法と比較して -，Hip Joint，50，372-375，202409

24252 本定　和也，中嶋　秀明，齋藤　舜介，渡邉　修司，松峯　昭彦：骨粗鬆症性椎体骨折による脊柱管狭窄症に対する当科の治療方針，中部整災誌，67(5)，719-720，20240901，DOI：10.11359/chubu.2024.719

24253 出淵　雄哉，松峯　昭彦，今村　好章：右大腿軟部腫瘍の1例，東海骨軟部腫瘍，30，7-8，20240831（症例報告）

24254 坂本　拓己，山岸　淳嗣，齋藤　舜介，中嶋　秀明，松峯　昭彦：人工膝関節術中動揺性と術後患者満足度の関連性，中部整災誌，67(3)，319-320，20240501，DOI：10.11359/chubu.2024.319

24255 齋藤　舜介，坂本　拓己，小林　健寿，中嶋　秀明，松峯　昭彦：化膿性膝関節炎と鑑別を要した若年性特発性関節炎の1例，中部整災誌，67(3)，389-390，20240501，DOI：10.11359/chubu.2024.389

24256 野口　嵩正，谷　哲郎，北出　誠，松峯　昭彦：THA後のcup破損，ポリエチレンライナーの摩耗を伴うchronic expanding hematomaに対する治療経験，中部整災誌，67(3)，375-376，20240501，DOI：10.11359/chubu.2024.375

b.　原著論文（審査無）

c.　総説

d.　その他研究等実績（報告書を含む）

24257 松峯　昭彦，立岩　俊之，千葉　一裕：[シンポジウム整形外科医に求められる生涯教育とキャリアアップ]　日本整形外科学会教育研修委員会からの報告と提言，日整会誌(電子版)，98(4)，231-237，20240426

e.　国際会議論文

(B)　学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

24258 Matsumine A: Reconstruction in Bone and Soft Tissue Tumor Surgery, 34th The Korean Musculoskeletal Tumor Society Spring Conference, Korea, 20240419

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

24259 Tani T, Ando W, Fukushima W, Sugano N: Does aldehyde dehydrogenase 2 modify the association between alcohol intake and the development of Osteonecrosis of the femoral head ? : a multicentre case-control study in Japan, The 22nd International Meeting of Association Research Circulation Osseous | ARCO 2024 in Osaka, Osaka, Japan, 20240906, Program & Abstract, 86, 202408

24260 Nakajima H, Kamitani M, Watanabe S, Honjoh K, Kubota A, Matsumine A: The role and expression analysis of exosomes from patients with ossifi cation of the spinal ligamenton the progression of osteogenic differentiation, Spine Across the Sea 2024, Kauai, Hawaii, 20240801

d. 一般講演（ポスター）

24261 Watanabe S, Nakajima H, Honjoh K, Kubota A, Matsumine A: Risk factors for early-onset adjacent segment degeneration after one-segment posterior lumbar interbody fusion, Spine Across the Sea 2024, Kauai, Hawaii, 20240728

24262 Tanaka T, Kobayashi T, Watanabe Y, Matsumine A: For surgical treatment of metastatic bone tumors in both femurs, intramedullary nailing is a useful treatment option, The 22nd International Society of Limb Salvage General Meeting 2024 (ISOLS2024), Brisbane, Australia, 20241108

24263 Izubuchi Y, Tanaka T, Watanabe Y, Kobayashi T, Matsumine A: Limb sparing surgery using intraoperative extracorporeal autogenous irradiated bone grafts for malignant bone and soft tissue tumors of the foot and ankle: Case series, The 22nd International Society of Limb Salvage General Meeting 2024 (ISOLS2024), Brisbane, Australia, 20241108

24264 Kobayashi T, Tanaka T, Watanabe Y, Izubuchi Y, Matsumine A: Two cases of xanthogranuloma difficult to distinguish from local recurrence of musculoskeletal tumors, The 22nd International Society of Limb Salvage General Meeting 2024 (ISOLS2024), Brisbane, Australia, 20241108

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

24265 中嶋　秀明，窪田　有咲，髙橋　藍：脊柱靭帯骨化症患者由来エクソソームを用いた骨分化促進因子解析【学会奨励賞セッション】，第59回日本脊髄障害医学会，学会奨励賞セッション，名護市，20241107，プログラム・抄録集，138，202410

24266 坂本　拓己：豚膝を用いた多職種協働関節鏡トレーニングで究めるチーム力，第30回日本最小侵襲整形外科学会，シンポジウム4　技術向上と多職種協働で実現させる最小侵襲，あわら市，20241109，プログラム・抄録集，81，202410

24267 小林　健寿，北出　誠，坂本　拓己，大木　央，松峯　昭彦：生物学的製剤使用中に生じたインプラント周囲感染の治療経験，第47回日本骨・関節感染症学会，主題3　RA 患者骨・関節手術における生物製剤とSSI，出雲市，20240726，プログラム・抄録集，78，202407

24268 渡邉　修司，中嶋　秀明，本定　和也，窪田　有咲，松峯　昭彦：粗鬆骨に対するfenestrated screwの治療経験と印象，第14回最小侵襲脊椎治療学会（MIST学会），秘密のケンミン治療法３　「福井県代表」，倉敷市，20240629，プログラム・抄録集，48，202406

24269 山口　愛奈，八田　聡美，福島　万奈，野口　嵩正，田中　太晶，松峯　昭彦，今村　好章：右大腿後面に発生した軟部腫瘍の1 例，第57 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会，Bone Tumor Club，福井市，20240711，日整会誌，98(6)，S1472，202406

24270 北出　誠，谷　哲郎，松峯　昭彦：大腿骨頚部骨折に対するセメントレスステム周囲骨折のステムの形状の影響の検討，第50回日本骨折治療学会学術集会，主題19　インプラント周囲骨折・THA，仙台市，20240628，骨折，46(Suppl.)，S144，202406

24271 中村　知樹，酒井　智久，筑紫　聡，木村　浩明，和佐　潤志，細野　幸三，出淵　雄哉，淺沼　邦洋，須藤　啓広，西田　佳弘：下肢軟部肉腫に対して切除後に腫瘍用人工関節で再建を行った治療成績：東海骨軟部腫瘍コンソーシアム共同研究，第57 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会，主題5　腫瘍用人工関節の長期成績と感染への対応，福井市，20240711，日整会誌，98(6)，S1505，202406

24272 中村　知樹，松峯　昭彦，淺沼　邦洋，萩　智仁，須藤　啓広：Tumor Board（Cancer Board）における，整形外科医の役割，第57 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会，シンポジウム8　がんロコモ：患者のQOL を向上させる為にほんとうに大切なこと，福井市，20240712，日整会誌，98(6)，S1591，202406

24273 横川　文彬，加藤　仁志，中島　宏彰，名越　慈人，船山　徹，古矢　丈雄，中嶋　秀明，山田　智裕，寺島　嘉紀，鈴木　秀典，出村　諭：高齢者非骨傷性頚髄損傷の保存療法中に手術へ方針転換が必要となった症例の特徴および治療成績の検討：JASA 多施設共同研究，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，主題5　脊椎外傷・脊髄損傷の初期治療，横浜市，20240419，J.Spine Res.，15(3)，374，202403

24274 玉井　孝司，寺井　秀富，加藤　仁志，中島　宏彰，安部　哲哉，名越　慈人，古矢　丈雄，中嶋　秀明，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，中村博亮：ASIA Impairment Scale C 高齢頚髄症患者における治療介入後の神経症状推移と関連因子，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，主題5　脊椎外傷・脊髄損傷の初期治療，横浜市，20240419，J.Spine Res.，15(3)，376，202403

24275 田中　太晶，松峯　昭彦：地域医療における骨転移患者の病診連携について，第97回日本整形外科学会学術総会，理事会提案 シンポジウム6　骨転移診療を究める，福岡市，20240526，日整会誌，98(3)，S1193，202403

24276 鈴木　浩司，山本　悠介，佐柳　潤一，中川　玲子，堀木　充：肘頭骨折に対するtension band wiring法による治療成績 ー骨折線方向と骨癒合期間に関する検討ー，第37回日本肘関節学会学術集会，主題1　尺骨近位端骨折・OFD，岡山市，20250314，プログラム・抄録号，S79，202403

24277 伊藤　定之，酒井　紀典，今釜　史郎，高橋　寛，松峯　昭彦，中島　勧：再利用が望まれる脊椎関連手術器具，第97回日本整形外科学会学術総会，福岡市，20240525，日整会誌，98(3)，S660，202403

c. 一般講演（口演）

24278 北出　誠，谷　哲郎，松峯　昭彦：初回THAにおけるS-ROMの15年生存率を含めた長期臨床成績と放射線学的検討，第55回日本人工関節学会，名古屋市，20250221，プログラム・抄録集，223，202502

24279 宮崎　剛，坂本　拓己：ヒアルロン酸関節内注射は変形性膝関節症の進行を抑制するのか？ ―長期投与例における検討―，第2回日本膝関節学会，宜野湾市，20241206，プログラム，336，202411

24280 青木　希望，津向　伸哉：超音波ガイド下神経ブロックによる高位脛骨骨切り術後抜釘術の経験，第2回日本膝関節学会，宜野湾市，20241207，プログラム，472，202411

24281 髙橋　藍，中嶋　秀明：急性脊髄損傷モデルに対する脂肪由来間葉系間質細胞移植ー髄腔内投与と経静脈投与ー，第59回日本脊髄障害医学会，名護市，20241108，プログラム・抄録集，217，202410

24282 北出　誠，谷　哲郎，松峯　昭彦：フィット&フィル型セメントレスTHA術後ネック折損3例の経験，第51回日本股関節学会学術集会，岡山市，20241025，プログラム・抄録集，139，202410

24283 窪田　有咲，中嶋　秀明，髙橋　藍：急性脊髄損傷と圧迫性脊髄症におけるmicroglia/macrophage動態変化に基づく疼痛発現解析，第59回日本脊髄障害医学会，名護市，20241108，プログラム・抄録集，218，202410

24284 青木　希望，津向　伸哉，松澤　和成：多職種協働で行う超音波ガイド下神経ブロックによる下肢手術の経験，第30回日本最小侵襲整形外科学会，あわら市，20241108，プログラム・抄録集，107，202410

24285 小林　健寿，坂本　拓己，山岸　淳嗣，松峯　昭彦：膝関節内十字靭帯周囲ガングリオンに対する治療経験，第30回日本最小侵襲整形外科学会，あわら市，20241108，プログラム・抄録集，122，202410

24286 齋藤　舜介，北出　誠，谷　哲郎，坂本　拓己，松峯　昭彦：THA，TKA術後のPJIに対して２回目のDAIRにCLAPを併用して温存し得た3例，第30回日本最小侵襲整形外科学会，あわら市，20241109，プログラム・抄録集，142，202410

24287 渡邉　裕美子，坂下　輔，竹野　建一：脆弱性骨盤輪骨折に対して、経皮的screw固定を行った2例，第30回日本最小侵襲整形外科学会，あわら市，20241109，プログラム・抄録集，143，202410

24288 神谷　実木子，田中　太晶，松峯　昭彦：転移性骨腫瘍による大腿骨切迫骨折に対してラジオ波焼灼と髄内釘による内固定の併用を行った1例，第30回日本最小侵襲整形外科学会，あわら市，20241109，プログラム・抄録集，143，202410

24289 小林　健寿，田中　太晶，松峯　昭彦：原発不明癌診療における整形外科医の役割とは何か?，第62回日本癌治療学会学術集会，福岡市，20241025，プログラム，1156，202410

24290 北出　誠，渡邉　修司，谷　哲郎，松峯　昭彦：関節リウマチ患者で易脱臼性を契機に腸腰筋膿瘍と人工股関節周囲感染が明らかとなった1例，第53回日本リウマチの外科学会，金沢市，20240913，関節の外科，51(2)，16，202409

24291 中嶋　秀明，神谷　実木子，渡邉　修司，本定　和也，窪田　有咲，松峯　昭彦：脊柱靭帯骨化由来エクソソームによる骨分化促進効果と発現解析，第39回日本整形外科学会基礎学術集会，東京都，20241017，日整会誌，98(8)，S1744，202408

24292 窪田　有咲，中嶋　秀明，渡邉　修司，本定　和也，髙橋　藍，神谷　実木子，松峯　昭彦：急性脊髄損傷と圧迫性脊髄症の中枢神経系microglia/macrophageの動態変化と神経障害性疼痛発現解析，第39回日本整形外科学会基礎学術集会，東京都，20241018，日整会誌，98(8)，S2009，202408

24293 北出　誠，松峯　昭彦：THA術後の急性期PJIに対して２回目のDAIRでCLAPを併用して温存し得た2 例，第47回日本骨・関節感染症学会，出雲市，20240727，プログラム・抄録集，129，202407

24294 飯沼　雅央，古矢　丈雄，鈴木　亨暢，加藤　仁志，角谷　賢一朗，冨永　博之，石原　昌幸，名越　慈人，船山　徹，井上　泰一，飯村　拓哉，中嶋　秀明，竹上　徳彦，赤澤　努，大鳥　精司，仁木　久照，井上　玄：転移性脊椎腫瘍に対する手術症例で予後予測スコアは予後を反映しているか？ ―JASA 多施設共同研究ー，第12回Japan Association of Spine Surgeons with Ambition（JASA），金沢市，20240803，抄録集，41，202407

24295 本定　和也，中嶋　秀明，窪田　有咲，渡邉　修司：腰部脊柱管狭窄症術後の排尿障害新規発生の危険因子，第12回Japan Association of Spine Surgeons with Ambition（JASA），金沢市，20240803，抄録集，32，202407

24296 竹野　建一，小久保　安朗：前壁骨折を伴う大腿骨転子部骨折の治療成績の検討，第50回日本骨折治療学会学術集会，仙台市，20240628，骨折，46(Suppl.)，S225，202406

24297 田中　太晶，小林　健寿，渡邉　裕美子，出淵　雄哉，松峯　昭彦：腫瘍用人工関節に対する感染予防のtips，第57 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会，福井市，20240712，日整会誌，98(6)，S1624，202406

24298 竹野　建一，小久保　安朗：骨接合術を行った大腿骨頚部骨折における再手術症例の臨床像，第50回日本骨折治療学会学術集会，仙台市，20240629，骨折，46(Suppl.)，S297，202406

24299 山本　悠介，鈴木　浩司，中川　玲子，堀木　充：Darrach法におけるulnar stump（尺骨近位断端）不安定性の評価 ―PQ(方形回内筋)被覆/ECU(尺側手根伸筋)制動での差異―，第67回日本手外科学会学術集会，奈良市，202405，抄録集，599，202404

24300 鈴木　浩司，山本　悠介 中川　玲子，堀木　充：手指関節拘縮に対して創外固定器を用いた緩徐延長による関節授動術の治療経験，第67回日本手外科学会学術集会，奈良市，20240425，HANDY PROGRAM，137，202404

24301 松尾　英明，久保田　雅史，成瀬　廣亮，庄司　一希，長谷川　大輝，渡部　雄大，坂本　拓己，松峯　昭彦：末期変形性膝関節症患者の痛みの破局的思考が膝機能、歩容に及ぼす影響―階層的重回帰分析による検討―，第12回日本運動器理学療法学会学術大会，横浜市，20240914

24302 髙橋　拓也，平井　高志，鈴木　亨暢，角谷　賢一朗，加藤　仁志，冨永　博之，飯沼　雅央，井上　泰一，澤田　浩克，竹上　徳彦，中西一夫，中嶋　秀明，吉井　俊貴，井上　玄，古矢　丈雄：手術を要した肺癌転移性脊椎腫瘍患者における生存日数の検討 ―JASA 多施共同研究―，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240419，J.Spine Res.，15(3)，460，202403

24303 上原　将志，池上　章太，加藤　仁志，中島　宏彰，渡辺　航太，船山　徹，中嶋　秀明，古矢　丈雄，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，髙橋　淳：高齢者頚椎外傷手術において骨化の有無が出血量に与える影響：JASA 多施設共同研究，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240419，J.Spine Res.，15(3)，528，202403

24304 世木　直喜，中島　宏彰，加藤　仁志，船山　徹，渡辺　航太，古矢　丈雄，中嶋　秀明，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，鈴木　秀典，今釜　史郎：高齢者頚椎頚髄損傷における嚥下障害発症の危険因子 —受傷前栄養状態の関与—，第97回日本整形外科学会学術総会，福岡市，20240525，日整会誌，98(3)，S688，202403

24305 世木　直喜，中島　宏彰，加藤　仁志，船山　徹，渡辺　航太，古矢　丈雄，中嶋　秀明，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，鈴木　秀典，今釜　史郎：びまん性特発性脊椎骨増殖症に関連した高齢者頚椎・頚髄損傷　—合併症発生率や機能的予後に関する全国多施設研究—，第97回日本整形外科学会学術総会，福岡市，20240525，日整会誌，98(3)，S747，202403

24306 滝沢　崇，池上　章太，上原　将志，加藤　仁志，安藤　圭，船山　徹，渡辺　航太，古矢　丈雄，中嶋　秀明，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，鈴木　秀典，橋本　功，上井　浩：高齢者脊髄損傷におけるMRI 髄内輝度変化の範囲と予後の関連にフォーカスした詳細検討：JASA 多施設共同研究，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240419，J.Spine Res.，15(3)，395，202403

24307 世木　直喜，中島　宏彰，加藤　仁志，古矢　丈雄，船山　徹，渡辺　航太，池上　章太，橋本　功，中嶋　秀明，鈴木　秀典，長谷川　智彦，川口　謙一，寺島　嘉紀，外村　仁，今釜　史郎：高齢者における下位頚椎損傷の特徴 —JASA多施設共同研究—，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240419，J.Spine Res.，15(3)，400，202403

24308 飯沼　雅央，古矢　丈雄，鈴木　亨暢，加藤　仁志，角谷　賢一朗，冨永　博之，石原　昌幸，名越　慈人，船山　徹，井上　泰一，飯村　拓哉，中嶋　秀明，竹上　徳彦，大鳥　精司，仁木　久照，井上　玄：予後予測スコアは転移性脊椎腫瘍に対する手術症例での予後を反映しているか？ —JASA 多施設共同研究—，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240419，J.Spine Res.，15(3)，457，202403

24309 有藤　賢明，加藤　仁志，古矢　丈雄，鈴木　亨暢，角谷　賢一朗，冨永　博之，石原　昌幸，名越　慈人，船山　徹，井上　玄，井上　泰一，飯村　拓哉，中嶋　秀明，竹上　徳彦，出村　諭：転移性脊椎腫瘍における術後早期死亡例の検討 —JASA 多施設共同研究—，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240419，J.Spine Res.，15(3)，457，202403

24310 世木　直喜，中島　宏彰，今釜　史郎，古矢　丈雄，井上　玄，加藤　仁志，鈴木　亨暢，角谷　賢一朗，石原　昌幸，冨永　博之，名越　慈人，舩場　真裕，船山　徹，平井　高志，中嶋　秀明，竹上　徳彦：姑息的手術治療を実施した転移性脊椎腫瘍における病巣高位と機能・QOL予後との関連 —JASA 多施設前向き研究—，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240419，J.Spine Res.，15(3)，458，202403

24311 清水　貴樹，加藤　仁志，古矢　丈雄，鈴木　亨暢，角谷　賢一朗，石原　昌幸，冨永　博之，船山　徹，井上　玄，井上　泰一，飯村　拓哉，中嶋　秀明，出村　諭：脊椎転移手術における合併症及び再手術に関連する因子の検討 —JASA 多施設共同研究—，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240419，J.Spine Res.，15(3)，458，202403

24312 中嶋　秀明，渡邉　修司，古矢　丈雄，鈴木　亨暢，加藤　仁志，角谷　賢一朗，冨永　博之，石原　昌幸，名越　慈人，船山　徹，井上　泰一，松峯　昭彦，井上　玄：SIN score から考える転移性脊椎腫瘍に対する術式選択と患者立脚型評価の関連性 —JASA 多施設共同前向き研究—，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240419，J.Spine Res.，15(3)，459，202403

24313 窪田　有咲，中嶋　秀明，渡邉　修司，本定　和也，髙橋　藍，神谷　実木子，松峯　昭彦：脳-脊髄におけるmicroglia/macrophage と疼痛関連物質の動態 —急性脊髄損傷と慢性圧迫脊髄での相違—，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240418，J.Spine Res.，15(3)，317，202403

24314 中嶋　秀明，本定　和也，渡邉　修司，窪田　有咲，髙橋　藍，神谷　実木子，松峯　昭彦：腰部脊柱管狭窄症手術における術後排尿障害発生の危険因子，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240419，J.Spine Res.，15(3)，472，202403

24315 髙橋　藍，中嶋　秀明，松峯　昭彦：生体イメージングによる移植脂肪由来間葉系間質細胞の動態 —急性脊髄損傷モデルに対する髄腔内投与と経静脈投与—，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240418，J.Spine Res.，15(3)，317，202403

24316 渡邉　修司，中嶋　秀明，本定　和也，松峯　昭彦：単椎間PLIF後の早期隣接椎間障害の影響についての検討，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240418，J.Spine Res.，15(3)，294，202403

24317 渡邉　修司，中嶋　秀明，本定　和也，松峯　昭彦：腰椎変性すべり症を伴う腰部脊柱管狭窄症に対する棘突起縦割式椎弓開窓術の治療成績，第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会，横浜市，20240418，J.Spine Res.，15(3)，273，202403

24318 中嶋　秀明，本定　和也，渡邉　修司，窪田　有咲，髙橋　藍，神谷　実木子，松峯　昭彦：腰部脊柱管狭窄症術後排尿障害発生の危険因子，第97回日本整形外科学会学術総会，福岡市，20240523，日整会誌，98(2)，S41，202402

d. 一般講演（ポスター）

24319 田中　太晶，小林　健寿，出淵　雄哉，中井　國博，松峯　昭彦：膝周辺に発生した軟部肉腫に対して側副靭帯合併切除を要した2例，第8回日本サルコーマ治療研究学会学術集会，札幌市，20250221，プログラム・抄録集，194，202502

24320 森井　健司，岩田　慎太郎，山家　健作，岡本　正則，安藤　厚生，田中　太晶，西田　淳：COVID-19パンデミック下の骨軟部腫瘍診療体制ー専門施設への全国調査—，第8回日本サルコーマ治療研究学会学術集会，札幌市，20250221，プログラム・抄録集，222，202502

24321 齋藤　舜介，北出　誠，谷　哲郎，坂本　拓己，松峯　昭彦：THA、TKA術後のPJIに対して２回目のDAIRにCLAPを併用して温存し得た3例，第55回日本人工関節学会，名古屋市，20250222，プログラム・抄録集，550，202502

24322 坂本　拓己，青木　希望：TKA術後に劇症型溶血性連鎖菌感染を生じた１例，第2回日本膝関節学会，宜野湾市，20241206，プログラム，717，202411

24323 谷　哲郎，野口　嵩正，北出　誠，松峯　昭彦：Robotic armを用いたTHA後に骨盤骨折をきたした症例の経験，第51回日本股関節学会学術集会，岡山市，20241026，プログラム・抄録集，462，202410

24324 髙橋　藍，中嶋　秀明，松峯　昭彦：当院における大腿骨近位部骨折治療の実態と課題，第26回日本骨粗鬆症学会，金沢市，20241012，日本骨粗鬆症学会雑誌，10(Suppl. 1)，599，202409

24325 山本　悠介，和田　真：加速度を用いたHTO前後のlateral thrustの評価，第39回日本整形外科学会基礎学術集会，東京都，20241018，日整会誌，98(8)，S2036，202408

24326 青木　希望，長宗　高樹，坂本　拓己，松峯　昭彦：CTを用いた有限要素法による高位脛骨骨切り術における至適機能軸の検討，第39回日本整形外科学会基礎学術集会，東京都，20241017，日整会誌，98(8)，S1868，202408

24327 小林　健寿，田中　太晶，渡邉　裕美子，出淵　雄哉，松峯　昭彦：初診時原発巣不明転移性骨腫瘍に対する当科の診療成績，第57 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会，福井市，20240712，日整会誌，98(6)，S1684，202406

24328 出淵　雄哉，田中　太晶，小林　健寿，渡邉　裕美子，松峯　昭彦：悪性軟部腫瘍患者における軟部組織転移の外科的切除，第57 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会，福井市，20240711，日整会誌，98(6)，S1565，202406

24329 出淵　雄哉，田中　太晶，小林　健寿，渡邉　裕美子，松峯　昭彦：臨床的特徴とMRI 所見に基づいた脂肪性腫瘍の鑑別診断，第57 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会，福井市，20240712，日整会誌，98(6)，S1671，202406

24330 山岸　永典，松尾　英明，久保田　雅史，中嶋　秀明：頚椎椎弓形成術後患者における退院時の頚肩部の痛みの性質の特徴，第58回日本作業療法学会，札幌市（オンデマンド），20241109，日本作業療法学会抄録集2024(Web)

24331 松尾　英明，久保田　雅史，渡邉　拓，成瀬　廣亮，庄司　一希，井上　大聖，髙橋　藍，山口　朋子，松峯　昭彦：下垂足に対する電気刺激前後の前脛骨筋表面筋電図の即時的変化：ケースシリーズ，日本物理療法合同学術大会2025，名古屋市（オンデマンド），20250201

24332 山本　悠介，佐柳　潤一，鈴木　浩司，中川　玲子，堀木　充：上腕筋内に橈骨頸部の絞扼を伴い、整復困難を呈した小児Monteggia骨折の一例，第37回日本肘関節学会学術集会，岡山市，20250315，プログラム・抄録号，S145，202403

24333 中嶋　秀明，渡邉　修司，本定　和也，窪田　有咲，松峯　昭彦：姿勢異常を伴う腰椎変性側弯症に対するshort fusionの臨床成績と適応，第97回日本整形外科学会学術総会，福岡市，20240525，日整会誌，98(3)，S810，202403

24334 北出　誠，中嶋　秀明，大木　央，松峯　昭彦：当院における関節リウマチ患者の5年間の腎機能低下のリスク因子解析，第68回日本リウマチ学会総会・学術集会，神戸市，20240418，プログラム・抄録集，720，202403

24335 上原　将志，　池上　章太，加藤　仁志，中島　宏彰，渡辺　航太，船山　徹，中嶋　秀明，古矢　丈雄，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，髙橋　淳：高齢者頚椎外傷手術において骨化の有無が出血量に与える影響 —JASA 多施設共同研究—，第97回日本整形外科学会学術総会，福岡市，20240525，日整会誌，98(3)，S1135，202403

24336 三好　祐史，山本　悠介，轉法輪　光，島田　幸造，宮村　聡，宮田　佐崇，大浦　圭一郎：上腕骨外側上顆炎に関与する肘外側不安定性の評価と術後成績との関連，第37回日本肘関節学会学術集会，岡山市，20250314，プログラム・抄録号，S126，202403

24337 中嶋　秀明，渡邉　修司，本定　和也，窪田　有咲，松峯　昭彦：脊髄症を伴った胸椎椎間板ヘルニアの臨床的特徴と治療成績，第97回日本整形外科学会学術総会，福岡市，20240523，日整会誌，98(2)，S437，202402

24338 本定　和也，中嶋　秀明，渡邉　修司，神谷　実木子，松峯　昭彦：第5腰椎すべり症に対するPLIFの整復が隣接椎間とアライメントに及ぼす影響 —整復量と術前Meyerding分類の検討—，第97回日本整形外科学会学術総会，福岡市，20240523，日整会誌，98(2)，S207，202402

24339 渡邉　修司，中嶋　秀明，本定　和也 ，窪田　有咲，松峯　昭彦：単椎間腰椎後方椎体間固定術後の早期隣接椎間障害おける術前MRIでの椎体終板輝度変化の影響，第97回日本整形外科学会学術総会，福岡市，20240523，日整会誌，98(2)，S438，202402

24340 山本　悠介，和田　真，窪田　有咲，髙橋　藍，中嶋　秀明，松峯　昭彦：患者背景・採血からのdenosumab効果予測 —骨代謝回転との関連から—，第97回日本整形外科学会学術総会，福岡市，20240523，日整会誌，98(2)，S469，202402

e.　一般講演

f.　その他

(3)　国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

24341 北出　誠，谷　哲郎，坂本　拓己，松峯　昭彦：THA、TKA術後のPJI に対して２回目のDAIR にCLAP を併用して温存し得た3例，第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，主題3　人工関節感染の治療最前線，神戸市，20241005，中部整災誌，68(秋季学会号)，167，20241001

24342 田中　太晶，松峯　昭彦：がんロコモにおけるMDTの役割と今後の課題，第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，シンポジウム8　がんロコモ対策の現状と課題，神戸市，20241004，中部整災誌，68(秋季学会号)，66，20241001

24343 谷　哲郎，野口　嵩正，北出　誠，松峯　昭彦：Robotic arm手術支援システムを用いたTHA後に骨盤骨折をきたした症例の経験，第142回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，主題7　ナビゲーションとコンピュータ支援機器を用いた手術，米子市，20240413，中部整災誌，67(春季学会号)，83，202403

c.　一般講演（口演）

24344 青木　希望，出淵　雄哉，久保田　力，竹谷　英之：膝関節炎を契機に診断に至った脊椎関節炎の1例，第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20241004，中部整災誌，68(秋季学会号)，246，20241001

24345 窪田　有咲，中嶋　秀明，渡邉　修司，本定　和也，松峯　昭彦：microglia/macrophage動態変化に基づく急性脊髄損傷と圧迫性脊髄症の疼痛発現解析，第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20241005，中部整災誌，68(秋季学会号)，355，20241001

24346 出淵　雄哉，青木　希望，久保田　力，竹谷　英之：Masquelet法で治療したDIP関節化膿性関節炎の治療経験，第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20241005，中部整災誌，68(秋季学会号)，311，20241001

24347 谷　哲郎，安藤　渉，松峯　昭彦，菅野　伸彦：飲酒に関連する特発性大腿骨頭壊死症の発症はALDH2活性の影響を受けるか？，第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20241004，中部整災誌，68(秋季学会号)，251，20241001

24348 神谷　実木子，中嶋　秀明，渡邉　修司，本定　和也，窪田　有咲，松峯　　昭彦：胸椎黄色靭帯骨化由来エクソソームによる骨分化促進効果とプロテオーム解析，第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20241005，中部整災誌，68(秋季学会号)，354，20241001

24349 齋藤　舜介，本定　和也，渡邉　修司，中嶋　秀明，松峯　昭彦：頚髄損傷後急性期に発症した非閉塞性腸管虚血，第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20241005，中部整災誌，68(秋季学会号)，295，20241001

24350 渡邉　裕美子，坂下　輔，竹野　建一：大腿骨開放骨折術後に骨髄炎をきたした1例，第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20241005，中部整災誌，68(秋季学会号)，310，20241001

24351 渡邉　修司，中嶋　秀明，本定　和也，窪田　有咲，松峯　昭彦：腰椎変性すべり症を伴う腰部脊柱管狭窄症に対する棘突起縦割式椎弓開窓術の予後不良因子の検討，第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20241005，中部整災誌，68(秋季学会号)，289，20241001

24352 竹野　建一，小久保　安朗：高齢者不安定型大腿骨転子骨折における骨接合術後のtelescoping量，第53回北陸骨折研究会，金沢市，20250216

24353 渡邉　裕美子，坂下　輔，竹野　建一：当院における非定型大腿骨骨折の検討，第228回北陸整形外科集談会，永平寺町，20250316

24354 塩谷　匠，久保田　力，竹谷　英之：手根骨脱臼骨折の治療経験，第228回北陸整形外科集談会，永平寺町，20250316

24355 神谷　実木子，北出　誠，山岸　淳嗣，野上　優水，松峯　昭彦：長期BP投与患者に生じた非定型骨折を疑う尺骨偽関節の1例，第228回北陸整形外科集談会，永平寺町，20250316

24356 齋藤　舜介，本定　和也，渡邉　修司，窪田　有咲，中嶋　秀明，松峯　昭彦：神経内科的疾患と鑑別を要した頚椎症性脊髄症の治療経験，第227回 北陸整形外科集談会，富山市，20241110

24357 窪田　有咲，中嶋　秀明，渡邉　修司，本定　和也，松峯　昭彦：腰椎椎間板ヘルニアに対する椎間板内酵素注入療法の施行前予後予測因子，第34回北陸脊椎脊髄外科研究会，富山市，20241207

24358 出淵　雄哉，田中　太晶，渡邉　裕美子，小林　健寿，松峯　昭彦：骨肉腫に対する温熱療法併用免疫チェックポイント阻害剤の治療効果と１細胞遺伝子発現解析によるメカニズムの解明，第24回骨軟部腫瘍サマーセミナー，福島市，20240831

24359 田中　太晶，小林　健寿，渡邉　裕美子，出淵　雄哉，松峯　昭彦：橈骨遠位骨肉腫術中体外照射後の偽関節症例について，第24回骨軟部腫瘍サマーセミナー，福島市，20240831

24360 山口　朋子，髙橋　藍，北出　誠，松峯　昭彦：令和6年度厚生労働省補装具装用訓練等支援事業（小児筋電義手）の実施について，第56回日本リハビリテーション医学会北陸地方会，専門医・認定臨床医生涯教育研修会，福井市，20240907

24361 髙橋　藍，山口　朋子，山岸　淳嗣，松峯　昭彦：局所免荷装具を作製し治癒した足部骨髄炎の２症例，第56回 日本リハビリテーション医学会北陸地方会，専門医・認定臨床医生涯教育研修会，福井市，20240907

24362 山口　朋子，山岸　永典，松峯　昭彦，今井　歩，西　悦子，中積　智，多田　薫，出村　諭，竹石　健太，藤原　清香，野口　智子，越前谷　務：学童期の上腕義手作製により座位姿勢が改善した一例，第228回北陸整形外科集談会，永平寺町，20250316

24363 水間　貴紀，橋本　直樹：前足部機能を温存できた右足壊死性軟部感染症の一例，第228回北陸整形外科集談会，永平寺町，20250316

24364 松尾　英明，成瀬　廣亮，庄司　一希，長谷川　大輝，久保田　雅史，坂本　拓己，松峯　昭彦：中枢性感作様の疼痛を呈した人工膝関節置換術後の一例，第28回福井県理学療法学術大会，福井市，20240616

24365 青木　希望，津向　伸哉：当院における超音波ガイド下神経ブロックによる下肢手術の経験，第228回北陸整形外科集談会，永平寺町，20250316

24366 神谷　実木子，田中　太晶，小林　健寿，松峯　昭彦，宮前　誠，浦邊　亮太朗，中井　國博：臀部軟部腫瘍と鑑別を要した1例，第226回北陸整形外科集談会，河北郡内灘町，20240630

24367 小林　健寿，坂本　拓己，山岸　淳嗣，松峯　昭彦：膝関節内十字靱帯周囲ガングリオンに対する治療経験，第142回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，米子市，20240413，中部整災誌，67(春季学会号)，200，202403

24368 水間　貴紀，渡邉　修司，中嶋　秀明，本定　和也，松峯　昭彦：非結核性抗酸菌による椎体椎間板炎の治療経験，第142回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，米子市，20240413，中部整災誌，67(春季学会号)，230，202403

24369 本定　和也，齋藤　舜介，渡邉　修司，中嶋　秀明，松峯　昭彦：骨粗鬆症性椎体骨折による脊柱管狭窄症に対する当科の治療方針，第142回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，米子市，20240413，中部整災誌，67(春季学会号)，193，202403

24370 窪田　有咲，竹浦　直人，野口　嵩正，和田　真：バンコマイシン投与中に無顆粒球症を生じた一例，第142回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，米子市，20240412，中部整災誌，67(春季学会号)，107，202403

d. 一般講演（ポスター）

24371 山岸　永典，松尾　英明，久保田　雅史，中嶋　秀明：頚椎椎弓形成術後患者の急性期病院退院時における頚肩部の痛みと心理状態との関連性，第23回東海北陸作業療法学会，金沢市，20240915

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

24372 山本　悠介，和田　真：変形性膝関節症における側方加速度を用いたvarus thrustの評価，第5回福井OAエキスパートセミナー，福井市，20240803

24373 青木　希望，坂本　拓己，松峯　昭彦：CTを用いた有限要素法による高位脛骨骨切り術における至適機能軸の検討，第5回福井OAエキスパートセミナー，福井市，20240803

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者

(D) その他業績

4.グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	膜タンパク陽性エクソソームによる肉腫の超早期診断法の開発と、膜タンパクの機能解析	渡邉　裕美子	松峯 昭彦,田中 太晶,出淵 雄哉	20210401-20250331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	膜タンパク陽性エクソソームによる脊柱靱帯骨化の疾患活動性評価法の開発と機能解析	中嶋　秀明		20220401-20250331	¥1,300,000

文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	間葉系間質細胞を用いた圧迫性脊髄症に伴う運動障害・神経障害性疼痛改善効果の解析	竹浦　直人	中嶋 秀明	20220401-20250331	¥1,170,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	悪性軟部腫瘍に対する術前化学療法感受性予測モデルの構築	田中　太晶	松峯 昭彦,竹中 聡,渡邉 裕美子	20220401-20250331	¥1,690,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	間葉系間質細胞由来エクソソームの静脈投与による神経保護・再生および疼痛抑制効果	渡邉　修司	中嶋 秀明	20230401-20260331	¥1,820,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	CD271陽性幹細胞を用いた変形性膝関節症に対する新たなアプロー	坂本　拓己		20240401-20270331	¥1,820,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)	肉腫から分泌されるエクソソームによる細胞間クロストークの包括的解析	松峯　昭彦	田中 太晶,渡邉 裕美子	20240401-20250331	¥3,586,805
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)	肉腫から分泌されるエクソソームによる細胞間クロストークの包括的解析	松峯　昭彦	田中 太晶,渡邉 裕美子	20240401-20250331	¥3,586,805
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)	肉腫から分泌されるエクソソームによる細胞間クロストークの包括的解析	松峯　昭彦	田中 太晶,渡邉 裕美子	20240401-20260331	¥5,720,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)	肉腫から分泌されるエクソソームによる細胞間クロストークの包括的解析	松峯　昭彦	田中 太晶,渡邉 裕美子	20240401-20260331	¥5,720,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	膜タンパク陽性エクソソームによる脊柱靱帯骨化の疾患活動性評価法の開発と機能解析	中嶋　秀明		20220401-20250331	¥1,300,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	間葉系間質細胞を用いた圧迫性脊髄症に伴う運動障害・神経障害性疼痛改善効果の解析	竹浦　直人	中嶋 秀明	20220401-20250331	¥1,170,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	株式会社ハカレル	LRRC15陽性エクソソーム定量測定法の確立とその臨床的有用性の検討	松峯　昭彦，田中　太晶，渡邉 裕美子，出淵　雄哉，小林　健寿	20200902-20260331	¥0
共同研究	大阪冶金興業株式会社，ヤマウチマテックス・エンジニアリング株式会社	高位脛骨骨切り術に用いる固定プレートシステムの研究開発	松峯　昭彦，大木　央，坂本　拓己，青木　希望，長宗　高樹	20220531-20260331	¥5,500,164
共同研究	株式会社ハカレル	LRRC15陽性エクソソーム定量測定法の確立とその臨床的有用性の検討	松峯　昭彦，田中　太晶，渡邉 裕美子，出淵　雄哉，小林　健寿	20200902-20260331	¥0
共同研究	大阪冶金興業株式会社，ヤマウチマテックス・エンジニアリング株式会社	高位脛骨骨切り術に用いる固定プレートシステムの研究開発	松峯　昭彦，大木　央，坂本　拓己，青木　希望，長宗　高樹	20220531-20260331	¥5,500,164
共同研究	大阪冶金興業株式会社，ヤマウチマテックス・エンジニアリング株式会社	高位脛骨骨切り術に用いる固定プレートシステムの研究開発	松峯　昭彦，大木　央，坂本　拓己，青木　希望，長宗　高樹	20220531-20260331	¥5,500,164

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	国立大学法人大分大学	進行軟部肉腫に対する二次治療における標準治療の開発のための研究	松峯　昭彦	20240401-20250331	¥390,000
受託研究	国立大学法人大分大学	進行軟部肉腫に対する二次治療における標準治療の開発のための研究	松峯　昭彦	20240401-20250331	¥390,000

(B)　奨学寄附金

受入件数	14
受入金額	¥9,750,000

5.その他の研究関連活動

(A)　学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
国内学会(地方レベル)	主催者	第228回北陸整形外科集談会	20250316-20250316	永平寺町
国内学会(地方レベル)	主催者	第228回北陸整形外科集談会	20250316-20250316	永平寺町
その他の研究集会	主催者	福井県骨・関節懇話会	20250301-20250301	福井市
その他の研究集会	主催者	福井県骨・関節懇話会	20250301-20250301	福井市
その他の研究集会	主催者	福井県整形外科医会	20250118-20250118	福井市
その他の研究集会	主催者	福井県整形外科医会	20250118-20250118	福井市
その他の研究集会	主催者	福井県整形外科医会	20240720-20240720	福井市
その他の研究集会	主催者	福井県整形外科医会	20240720-20240720	福井市
国内学会(全国レベル)	主催者	第57回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会	20240711-20240712	福井市
国内学会(全国レベル)	主催者	第57回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会	20240711-20240712	福井市

(B)　学会の実績

学会の名称	役職	氏名
一般社団法人 福井大学医学部同窓会 白翁	学術奨励賞・学術特別賞選考委員	松峯　昭彦

日本サルコーマ治療研究学会	理事	松峯　昭彦
日本急性期リハビリテーション医学会	代議員	松峯　昭彦
日本整形外科学会	教育研修委員会 委員	松峯　昭彦
日本整形外科学会	教育研修委員会 委員	松峯　昭彦
中部リウマチ学会	理事	松峯　昭彦
Japanese Journal of clinical oncology	Reviewer Board (Orthopedics/Sarcoma)	松峯　昭彦
日本整形外科学会	令和3年度日本整形外科学会 学術賞選考委員会 委員	松峯　昭彦
アクリジンオレンジ研究会	幹事	松峯　昭彦
アクリジンオレンジ研究会	骨軟部腫瘍委員	松峯　昭彦
日本整形外科学会	奨励賞選考会委員	松峯　昭彦
日本臨床分子形態学会	評議員	松峯　昭彦
骨軟部肉腫治療研究会（JMOG）	member	松峯　昭彦
日本整形外科学会	定款等検討委員会 委員長	松峯　昭彦
骨軟部腫瘍セミナー	幹事	松峯　昭彦
日本股関節学会	評議員	松峯　昭彦
東海骨軟部腫瘍コンソーシアム	幹事	松峯　昭彦
日韓骨軟部腫瘍フォーラム	幹事	松峯　昭彦
日本整形外科学会	代議員	松峯　昭彦
福井県スポーツ医・科学研究大会	幹事	松峯　昭彦
Eastern Asian Musculoskeletal Oncology Group	member	松峯　昭彦
日仏整形外科学会（SOFJO）	役員	松峯　昭彦
日本癌治療学会	がん診療ガイドライン統括・連絡委員会評価委員（骨軟部腫瘍担当）	松峯　昭彦
日本臨床分子形態学会	編集委員会　委員	松峯　昭彦
日本整形外科学会	骨・軟部腫瘍委員会アドバイザー	松峯　昭彦
中部日本整形外科災害外科学会	評議員	松峯　昭彦
International Cancer Conference Journal (ICCJ)	Editorial Board	松峯　昭彦
日本サルコーマ治療研究学会	評議員	松峯　昭彦
Journal of Orthopaedic Science	Editorial Board	松峯　昭彦
一般社団法人 福井大学医学部同窓会 白翁	理事	松峯　昭彦
日本整形外科学会	SRチーム委員（悪性骨腫瘍診療ガイドライン システマティックレビュー担当委員）	松峯　昭彦
福井大学ライフサイエンスイノベーションセンター	参加教員	松峯　昭彦
福井リウマチ研究会	顧問	松峯　昭彦
骨軟部肉腫治療研究会（JMOG）	幹事	松峯　昭彦
脊髄損傷再生治療研究会	顧問	松峯　昭彦
北陸がんプロ総務委員会委員	総務委員会委員	松峯　昭彦
日本脊椎脊髄病学会	評議員	中嶋　秀明
Spine Surgery and Related Research	Deputy Editor	中嶋　秀明
日本脊椎脊髄病学会	評議員	中嶋　秀明
日本脊椎脊髄病学会	評議員	中嶋　秀明
Japan Association of Spine Surgeons with Ambition (JASA)	世話人	中嶋　秀明
日本脊椎脊髄病学会	評議員	中嶋　秀明
中部日本整形外科災害外科学会	評議員	中嶋　秀明
日本側彎症学会	学校保健委員会地域委員	中嶋　秀明
最小侵襲脊椎治療学会（MIST学会）	評議員	中嶋　秀明
日本整形外科学会	代議員	中嶋　秀明
日本脊椎脊髄病学会	評議員	中嶋　秀明
日本脊髄障害医学会	評議員	中嶋　秀明
日本側彎症学会	学校保健委員会地域委員	中嶋　秀明
Journal of Clinical Medicine	Section Editors (Orthopedics Section)	中嶋　秀明
中部日本整形外科災害外科学会	評議員	田中　太晶
北陸がんプロ総務委員会	総務委員会 委員	松峯　昭彦
福井大学ライフサイエンスイノベーションセンター	参加教員	松峯　昭彦
日本整形外科学会	学術賞選考委員会 委	松峯　昭彦

日本脊椎脊髄病学会	頚椎カラーワーキンググループ委員	中嶋　秀明
北陸脊椎脊髄外科研究会	世話人	中嶋　秀明
一般社団法人日本医療安全調査機構（医療事故調査・支援センター）	日本整形外科学会・統括責任者	松峯　昭彦
北信越Knee Osteotomy研究会	世話人	坂本　拓己
福井OAエキスパートセミナー	世話人	坂本　拓己
日本整形外科学会	理事	松峯　昭彦
日本整形外科学会	代議員	中嶋　秀明
日本脊椎脊髄病学会	評議員	中嶋　秀明
日本側弯症学会	学校保健委員会地域委員	中嶋　秀明
日本側弯症学会	学校保健委員会地域委員	中嶋　秀明
医療放射線防護連絡協議会	理事	松峯　昭彦
一般社団法人日本医療安全調査機構（医療事故調査・支援センター）	日本整形外科学会統括責任者	松峯　昭彦
瀬勢会臨床研究会（第18回瀬勢会臨床研究会 第28回瀬勢会セミナー）世話人会	世話人（第18回瀬勢会臨床研究会 第28回瀬勢会セミナー世話人会）	松峯　昭彦
日本サルコーマ治療研究学会	評議員	田中　太晶
一般社団法人 福井大学医学部同窓会 白翁	学術奨励賞・学術特別賞選考委員	松峯　昭彦
一般社団法人 福井大学医学部同窓会 白翁	理事	松峯　昭彦

（C） 座長

国内学会（全国レベル）	学会名	氏名
招待・特別講演等	第23回嶺南リウマチ学術講演会	久保田　力
一般講演（口演）	第142回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	中嶋　秀明
一般講演（ポスター）	第97回日本整形外科学会学術総会	中嶋　秀明
招待・特別講演等	第3回福井脊椎研究会	中嶋　秀明
一般講演	コンドリアーゼWEBセミナー	中嶋　秀明
招待・特別講演等	第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	中嶋　秀明
一般講演（口演）	第39回日本整形外科学会基礎学術集会	中嶋　秀明
一般講演	福井市・丹南地区連携整形外科疾患と痛みを考える会	中嶋　秀明
一般講演	福井市・丹南地区連携整形外科疾患と痛みを考える会	中嶋　秀明
一般講演	福井県骨・関節懇話会	中嶋　秀明
招待・特別講演等	第142回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	松峯　昭彦
一般講演（口演）	第142回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	中嶋　秀明
シンポジウム等	第97回日本整形外科学会学術総会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	第97回日本整形外科学会学術総会	松峯　昭彦
一般講演（ポスター）	第97回日本整形外科学会学術総会	中嶋　秀明
招待・特別講演等	第3回福井脊椎研究会	中嶋　秀明
招待・特別講演等	疼痛診療フォーラムin福井～タリージェ発売5周年～	松峯　昭彦
シンポジウム等	第57回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会	出淵　雄哉
シンポジウム等	第57回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会	渡邉　裕美子
シンポジウム等	第57回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会	田中　太晶
招待・特別講演等	福井県整形外科医会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	第5回福井OAエキスパートセミナー	坂本　拓己
招待・特別講演等	整形外科グローアップセミナー2024 全国講演会	松峯　昭彦
一般講演	Sarcoma Seminar	松峯　昭彦
一般講演	地域で考える骨粗鬆症セミナー	竹浦　直人
一般講演	コンドリアーゼWEBセミナー	中嶋　秀明
招待・特別講演等	ジクトルⓇテープ75mg発売3周年記念講演会in福井	松峯　昭彦

招待・特別講演等	第23回嶺南リウマチ学術講演会	久保田　力
招待・特別講演等	第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	中嶋　秀明
シンポジウム等	第39回日本整形外科学会基礎学術集会	松峯　昭彦
一般講演（口演）	第39回日本整形外科学会基礎学術集会	中嶋　秀明
一般講演	福井市・丹南地区連携整形外科疾患と痛みを考える会	中嶋　秀明
一般講演（口演）	第30回日本最小侵襲整形外科学会	坂本　拓己
一般講演	福井市・丹南地区連携整形外科疾患と痛みを考える会	中嶋　秀明
一般講演（口演）	第43回整形外科バイオマテリアル研究会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	福井県整形外科医会	松峯　昭彦
一般講演（口演）	第8回日本サルコーマ治療研究学会学術集会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	福井県骨・関節懇話会	松峯　昭彦
一般講演	福井県骨・関節懇話会	中嶋　秀明
一般講演（口演）	第7回福井県肉腫治療研究会	田中　太晶
招待・特別講演等	第228回北陸整形外科集談会	松峯　昭彦
一般講演（口演）	第228回北陸整形外科集談会	渡邉　修司
一般講演（口演）	第228回北陸整形外科集談会	竹浦　直人
一般講演（口演）	第228回北陸整形外科集談会	山岸　淳嗣
一般講演（口演）	第7回金沢膝関節鏡セミナー	坂本　拓己
一般講演	Next Generation Forum～統計・見逃してはいけない疾患～	山岸　淳嗣
一般講演	地域で考える骨粗鬆症セミナー	竹浦　直人
一般講演（口演）	第228回北陸整形外科集談会	竹浦　直人
招待・特別講演等	第142回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	松峯　昭彦
シンポジウム等	第97回日本整形外科学会学術総会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	第97回日本整形外科学会学術総会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	疼痛診療フォーラムin福井～タリージェ発売5周年～	松峯　昭彦
招待・特別講演等	福井県整形外科医会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	整形外科グローアップセミナー2024 全国講演会	松峯　昭彦
一般講演	Sarcoma Seminar	松峯　昭彦
招待・特別講演等	ジクトルⓇテープ75mg発売3周年記念講演会in福井	松峯　昭彦
招待・特別講演等	第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	松峯　昭彦
シンポジウム等	第39回日本整形外科学会基礎学術集会	松峯　昭彦
一般講演（口演）	第43回整形外科バイオマテリアル研究会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	福井県整形外科医会	松峯　昭彦
一般講演（口演）	第8回日本サルコーマ治療研究学会学術集会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	福井県骨・関節懇話会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	第228回北陸整形外科集談会	松峯　昭彦

(D)　学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数
Spine Surgery and Related Research	査読		中嶋　秀明	17
Journal of Clinical Medicine	査読		中嶋　秀明	51
Spine Surgery and Related Research	査読		中嶋　秀明	17
Journal of Clinical Medicine	査読		中嶋　秀明	51

(E)　その他

24374　変形性膝関節症　福井発　治療プレート特許　手術後すぐに歩行可能　福井大など産学連携　年内の認可目指す（福井新聞），20250227

6.産業・社会への貢献

(A)　国・地域等への貢献

（1）審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間
	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構　ＱＳＴ病院	骨軟部腫瘍分科会委員		20240601-20260331

（2）社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名

（B）国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名

（C）その他業績

（D）特記事項